

# 取扱説明書

## DuraVision® FDX1002 FDV1002

カラー液晶モニター

### 重要

ご使用前には必ず本取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。

### ユーザー登録のお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

登録方法：当社ホームページからオンライン登録  
下記アドレスにアクセスし、ご登録ください。

ホームページアドレス  
<http://www.eizo.co.jp/registration/>



## 絵表示について







本書および本体では以下の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

営利目的、または公衆に視聴されることを目的として、画面の大きさを変える（例えば、送信されてくる映像の縦横比を変える）などの特殊機能を使用すると、著作権法で保護される著作権を侵害する恐れがあります。

1. 本書の著作権は EIZO 株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部を EIZO 株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Apple、Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PC-9801、PC-9821 は日本電気株式会社の商標です。

EIZO、EIZO ロゴ、DuraVision は EIZO 株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

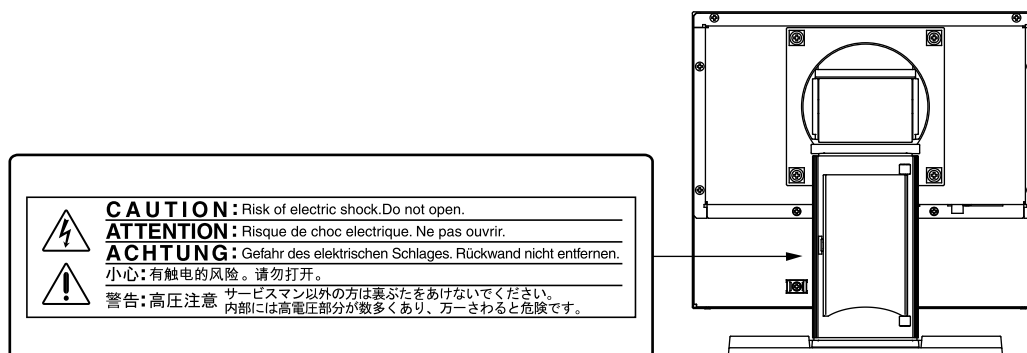
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

# ⚠ 使用上の注意

## 重要

- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

## 【警告表示位置】



## ⚠ 警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いて販売店または EIZO サポートに連絡する  
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



### 裏ぶたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



### 修理は販売店または EIZO サポートに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



### 異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。



### 丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。

万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



### 次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- 屋外。車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所への搭載。
- 湿気やほこりの多い場所。
- 水滴のかかる場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- 直射日光が直接製品に当たる場所。
- 可燃性ガスのある環境。



## 警告

### プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



### 付属の電源コード / 電源アダプタを使用し、100VAC に接続する

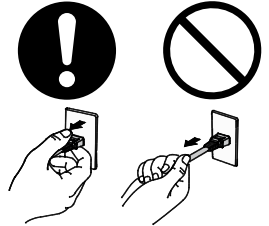
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

- 付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。海外で使用する場合は、各国の仕様に合った電源コードを使用してください。
- 付属の電源アダプタは本製品専用のもので、他の機器には使用しないでください。



### 電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

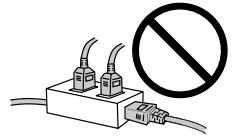
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



### 次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。



### 電源コード / 電源アダプタを傷つけない

電源コードおよび電源アダプタの本体部分に重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コード / 電源アダプタが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



### 雷が鳴り出したら、電源プラグやアダプタ、コードには触れない

感電の原因となります。



### アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。



### 液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



## 注意

### 運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



### 本製品を移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つ

落としたりするとけがや故障の原因となります。



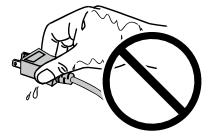
### 風通しの悪い、狭いところに置かない

内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



### 濡れた手で電源プラグや電源アダプタに触れない

感電の原因となります。



### 電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



### 電源アダプタ使用中は高温となるので注意する

- 電源アダプタの上にものを置いたり、かぶせたりしないでください。また、電源アダプタをじゅうたんや布団など、熱がこもるものの上に置かないでください。電源アダプタはストーブなどの熱源や直射日光から遠ざけてください。火災の原因となることがあります。
- 素手で触れないでください。やけどの原因となることがあります。



### 電源アダプタは宙吊りのまま使用しない

宙吊りのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



### 電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



### クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源コンセントから電源プラグも抜く



# モニターについて

---

本製品は、顕微鏡画像表示用途に適しています。

---

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。  
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

---

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

---

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

---

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

---

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

---

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げ使用されることをおすすめします。

---

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなどきには、スクリーンセーバーや省電力機能の活用をおすすめします。

---

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。  
(次ページ「クリーニングのしかた」参照)

---

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.99%以上です。

---

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはEIZOサポートにお問い合わせください。

---

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押しただあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

---

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

---

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

---

## クリーニングのしかた

---

### 注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
- 

### 参考

- 液晶パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。
- 

### ● 液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

### ● キャビネット

- 柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

## モニターを快適にご使用いただくために

---

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

# もくじ

表紙 .....	1
<b>⚠ 使用上の注意 .....</b>	<b>3</b>
モニターについて .....	6
もくじ .....	8
<b>第1章 はじめに .....</b>	<b>9</b>
1-1. 特長 .....	9
1-2. 梱包品の確認 .....	9
1-3. 各部の名称と機能 .....	10
<b>第2章 接続する .....</b>	<b>11</b>
2-1. 接続手順 .....	11
● コンピュータのモニターとして使用する場合 ..	11
● 映像機器を使用する場合 .....	12
2-2. 角度を調節する .....	13
<b>第3章 設定と調整をする .....</b>	<b>14</b>
3-1. 基本操作と機能一覧 .....	14
3-2. カラーの調整をする .....	16
3-3. その他の設定をする .....	17
3-4. 画面をキャプチャーする .....	18
<b>第4章 こんなときは .....</b>	<b>20</b>
<b>第5章 ご参考に .....</b>	<b>22</b>
5-1. アームを取り付ける .....	22
5-2. 仕様 .....	23
5-3. 用語集 .....	29
5-4. プリセットタイミング .....	30
<b>アフターサービス .....</b>	<b>31</b>
<b>FCC Declaration of Conformity .....</b>	<b>34</b>



# 第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

## 1 - 1. 特長

- 10.4 型画面
- 解像度  
FDX1002 : XGA (1024 × 768) 対応 / FDV1002 : VGA (640 × 480) 対応
- 最大輝度  
FDX1002 : 600cd/m<sup>2</sup> / FDV1002 : 450cd/m<sup>2</sup>
- LED バックライト液晶パネル搭載  
従来の蛍光管バックライト液晶パネルと比較して電力効率が高く、消費電力が抑えられます。  
また、有害物質である水銀を含有していません。
- アナログ信号入力対応  
PC 信号 : D-Sub15 ピン (ミニ) × 1  
- FDX1002 : 水平周波数 24kHz ~ 50kHz、垂直周波数 55Hz ~ 75Hz  
- FDV1002 : 水平周波数 24kHz ~ 32kHz、垂直周波数 56Hz ~ 70.5Hz  
ビデオ信号 : S 映像 / 映像入力端子 × 1  
- 対応フォーマット NTSC、PAL、SECAM
- カーソル表示機能搭載  
モニター画面上に表示位置の基準となる線 (クロスライン / 同心円 / 千鳥) を表示することができます。  
3-3. その他の設定をする (P.17) 参照
- ビデオ表示率機能搭載  
入力映像の表示範囲 (オーバースキャン率) を切り替えることができます。  
3-3. その他の設定をする (P.17) 参照
- 画面キャプチャー機能搭載  
現在表示している画面をキャプチャーし、データを BMP 形式のファイルとして USB メモリに保存することができます。  
3-4. 画面をキャプチャーする (P.18) 参照

## 1 - 2. 梱包品の確認

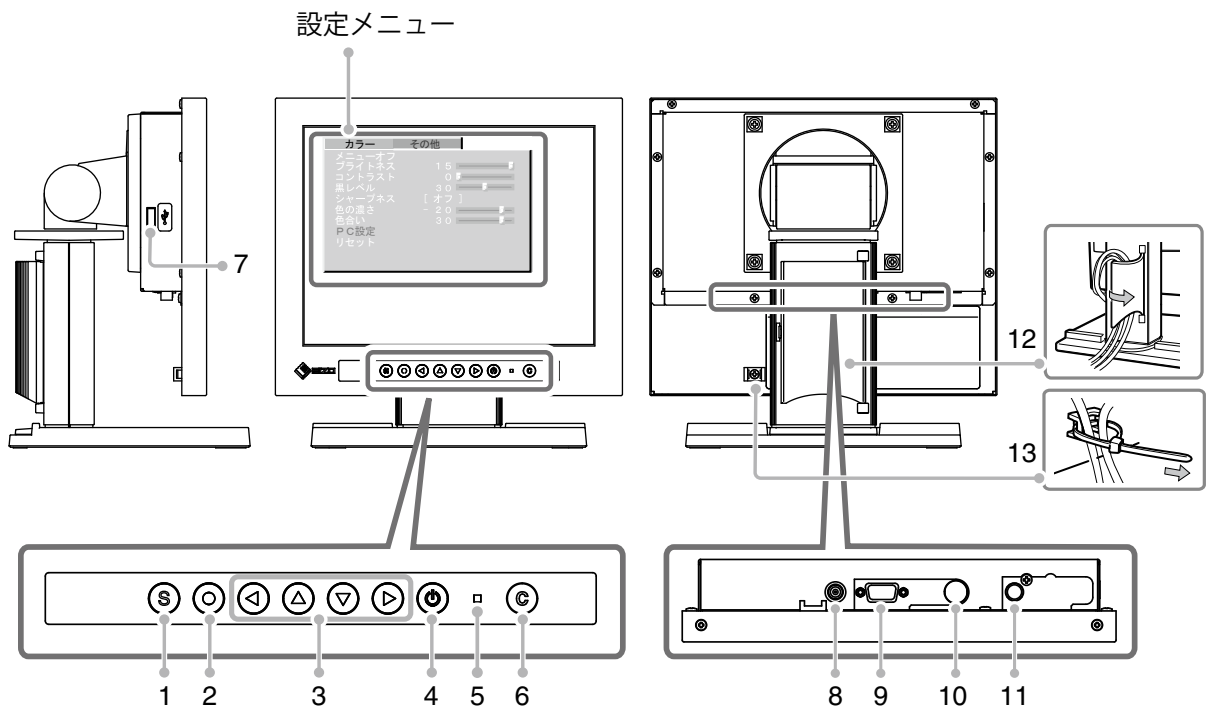
以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。

### 参考

• 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。

- モニター
- 電源アダプタ
- 電源コード
- ケーブル固定用クランプ
- 取扱説明書 (保証書付き)
- お客様ご相談窓口のご案内

# 1 - 3. 各部の名称と機能



1	Ⓢボタン	入力を切り替えます。
2	Ⓞボタン	設定メニューを表示し、各メニューの設定 / 調整項目を決定したり、設定 / 調整結果を保存します。
3	⏪⏩⏴⏵ ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定メニューで設定 / 調整項目を選択したり、調整値を増減する場合に使用します。</li> <li>設定メニュー非表示時に ⏴ または ⏵ を押すと、カーソルの表示 / 非表示を切り替えることができます。</li> </ul>
4	Ⓞボタン	電源を入 / 切します。
5	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青 : 画面表示 橙 : 電源オフ
6	Ⓞボタン	現在表示中の画面をキャプチャーします。
7	USB ポート (DOWN)	USB メモリを接続します。
8	電源ジャック (DC-IN)	電源アダプタを接続します。
9	信号入力コネクタ	D-Sub15ピン (ミニ) コネクタ × 1
10	信号入力コネクタ	S映像入力端子 × 1
11	信号入力コネクタ	映像入力端子 × 1
12	ケーブルホルダー	ケーブルを収納します。
13	ケーブルクランプ	ケーブルを固定します。

# 第2章 接続する

## 2 - 1. 接続手順

### 1 本機の用途に応じて外部機器を接続します。

- コンピュータのモニターとして使用する場合 ……P.11
- 映像機器を使用する場合 ……P.12

#### ● コンピュータのモニターとして使用する場合

##### 注意

- 今まで使用していたモニターを本機に置き換える場合、接続する前に下記を参照して、コンピュータの設定を必ず本機で表示できる解像度、垂直周波数に変更しておいてください。

#### 対応解像度

本機は以下の解像度に対応しています。

##### • FDX1002

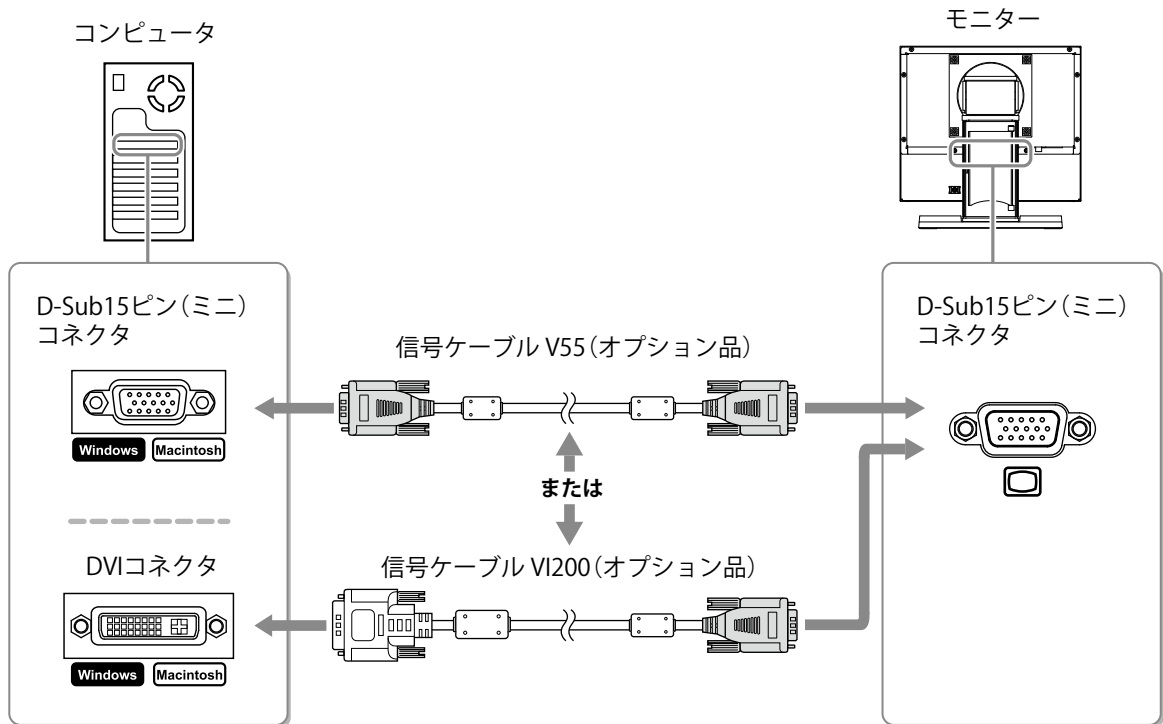
解像度	対応信号	垂直周波数	ドットクロック
640 × 400	NEC PC-9801	56 Hz	~ 65 MHz
640 × 400	NEC PC-9821 AP2	70 Hz	
640 × 480	Apple Macintosh	67 Hz	
640 × 480	VGA, VESA	~ 75 Hz	
720 × 400	VGA TEXT	70 Hz	
800 × 600	VESA	~ 75 Hz	
832 × 624	Apple Macintosh	75 Hz	
1024 × 768 <sup>※1</sup>	VESA	60 Hz	

※1 推奨解像度です。(この解像度にしてお使いください。)

##### • FDV1002

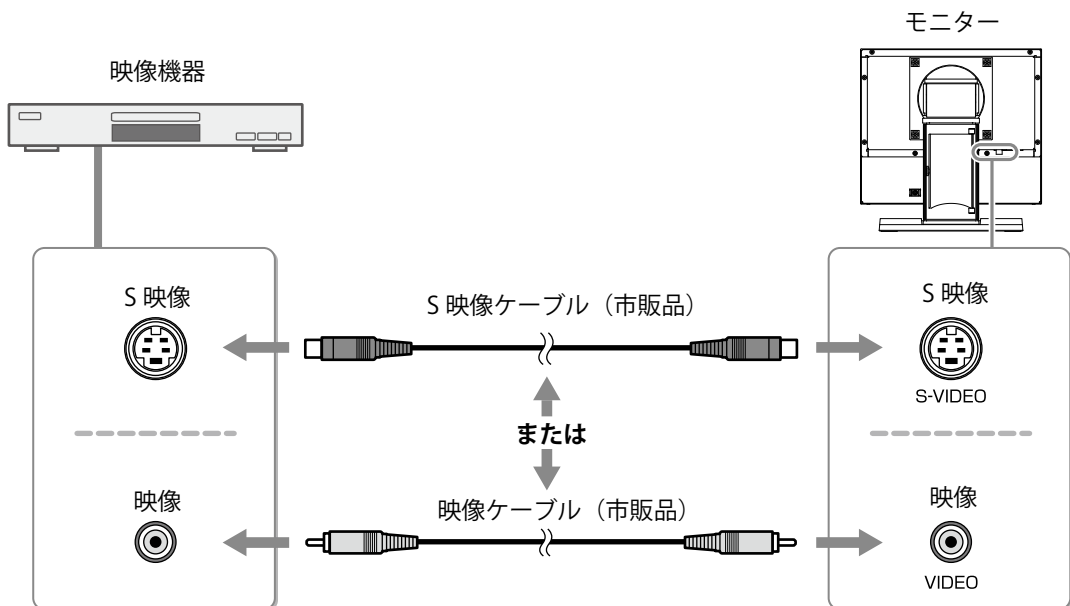
解像度	対応信号	垂直周波数	ドットクロック
640 × 480	Apple Macintosh	67 Hz	~ 31 MHz
640 × 480	VGA	60 Hz	

- (1) コネクタに合った信号ケーブルを使って、コンピュータとモニターを接続します。  
 信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



● **映像機器を使用する場合**

- (1) コネクタに合った信号ケーブルを使って、映像機器とモニターを接続します。



## 2 電源コンセントに接続します。

- (1) 電源アダプタに電源コードを接続します。
- (2) 電源アダプタをモニターの電源ジャックに接続し、その後、電源プラグを電源コンセントに接続します。

---

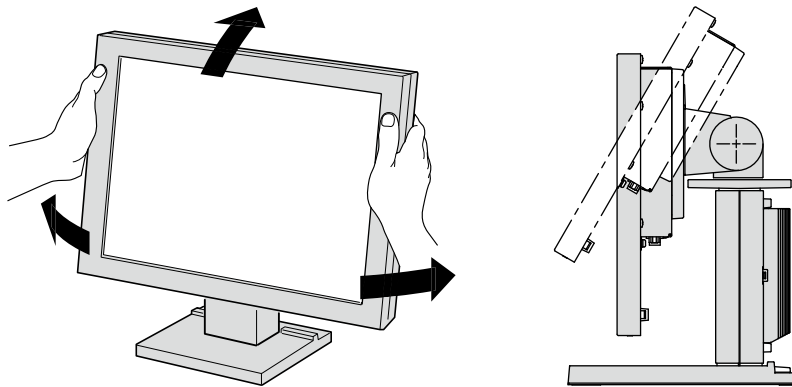
### 注意点

- 使用後は、電源を切ってください。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- 

## 2 - 2. 角度を調節する

---

モニターの左右を両手で持ち、上下左右の角度を作業に適した状態になるように調整します。



# 第3章 設定と調整をする

## 3 - 1. 基本操作と機能一覧

### 設定メニューの基本操作方法

#### 1 設定メニューの表示

○を押します。

#### 2 設定 / 調整

タブが選択状態(黄色表示)のときに、  
△ または ▷ を押すとタブを選択することができます。

数値を設定する項目で○または△▷を押すと、調整画面が表示されます。  
(調整画面の表示中は設定メニューが消えます。)

△または▷で調整し、○を押します。

設定値を選択する項目で○を押すと、選択画面が表示されます。

△または▽で設定値を選択し、○を押します。

設定値が表示されていない項目で○を押すと、さらに詳細な設定画面が表示されます。

各項目の設定が終わったら、「リターン」を選択し、○を押して元の画面に戻ります。

[リセット]で○を押すと、そのとき表示されている設定/調整項目の内容をお買い上げの状態に戻すことができます。

① ○を押す

② 実行確認画面で「実行」を選択し、○を押す

#### 3 終了

△ または ▽ で、[メニューオフ]を選択し、○を押します。

#### 参考

- を2秒以上押しても、設定メニューを終了させることができます。

## 機能一覧

設定メニューで設定・調整可能な項目は次のとおりです。選択できる項目は入力によって異なります。

○：設定可    —：設定不可

タブ	設定 / 調整項目	PC	ビデオ	参照先	
カラー	ブライトネス	○	○	P.16	
	コントラスト	○	○		
	黒レベル	○	○		
	シャープネス	—	○		
	色の濃さ	—	○		
	色合い	—	○		
	PC 設定	クロック	○		—
		フェーズ	○		—
		ポジション	○		—
		レンジ調整	○		—
		カラーモード	○		—
Red/ Green/ Blue		○	—		
リセット		○	—		
リセット	○	○			
その他	ビデオ表示率	—	○	P.17	
	無信号電源オフ	○	○		
	反転表示	○	○		
	カーソル	○	○		
		カラー	○		○
		幅	○		○
	ビープ音	○	○		
	言語選択	○	○		
	日付 / 時刻	○	○		
	ファイル操作	○	○		
インフォメーション	○	○			

## 3 - 2. カラーの調整をする

カラーの調整をおこないます。

調整したい入力画面に切り替えてそれぞれ調整してください。

調整項目 / 調整値	調整内容		
ブライトネス	0 ~ 30	バックライトの明るさを調整します。	
コントラスト	0 ~ 30	コントラストを調整します。	
黒レベル	0 ~ 30	画像の明るさを調整します。	
シャープネス	オフ / 弱 / 強	画像の輪郭を調整します。	
色の濃さ	- 30 ~ + 30	色の濃さを調整します。	
色合い	- 30 ~ + 30	色合いを調整します。	
PC 設定※ <sup>1</sup>	クロック	縦縞が出ている場合に調整します。	
	フェーズ	ちらついたり、にじむように見える場合に調整します。	
	ポジション	表示位置がずれている場合に調整します。	
	レンジ調整	すべての色階調 (0 ~ 255) を表示させたい場合に自動調整します。	
	カラーモード※ <sup>2</sup>	1/2/3	カラーモード (1/2/3) を選択し、各モードで赤、緑、青の色を調整します。
	Red/ Green/ Blue	0 ~ 128	
リセット		[PC 設定] で調整した状態を工場出荷状態にリセットします。	
リセット		[カラー] タブで調整した状態を工場出荷状態にリセットします ([PC 設定] を除く)。	

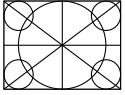
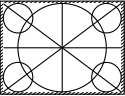
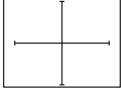
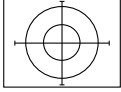
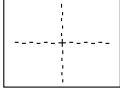
※<sup>1</sup> 本機にコンピュータを接続した場合に設定が有効になります。コンピュータによって画面や色調整が必要な場合に調整してください。

※<sup>2</sup> カラーモードの調整をおこなうときは、まず [レンジ調整] をおこなってください。



### 3 - 3. その他の設定をする

その他の設定をおこないます。

設定項目 / 設定値		設定内容
ビデオ表示率	ノーマル / 100%	<p>入力映像の表示範囲（オーバースキャン率）を設定します。</p> <p>「ノーマル」： 入力映像の上下左右の一部を切り取った状態で画面を表示します。 *ビデオ画面は通常、この状態で表示されています。</p>  <p>「100%」： 入力映像のほぼすべてを画面に表示します。 *通常切り取っている部分も表示されるため、入力信号によっては、画面の周辺部にノイズが見える場合があります。</p> 
無信号電源オフ	無効 / 有効	PC / ビデオ視聴中に、信号の無い状態が 15 分続いた場合に自動で電源を切ります。
反転表示	オフ / オン	映像を上下反転（180 度回転）させて表示します。
カーソル	オフ / クロスライン / 同心円 / 千鳥	<p>表示位置の基準となるカーソルを画面に表示します。</p> <p>「クロスライン」          「同心円」          「千鳥」</p>    <p>（設定メニュー非表示時に <math>\Delta</math> または <math>\nabla</math> を押すと、カーソルの表示 / 非表示を切り替えることができます。）</p>
カラー	クロスライン選択時： 黒 / 白 / 赤 / 緑 同心円、千鳥選択時： 黒 / 白	カーソルの色を設定します。
幅	細 / 太	カーソルの線の太さを設定します。
ビープ音	オフ / オン	<p>ボタンの操作音や接続エラー音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ピツという音        : - <math>\odot</math>、<math>\textcircled{S}</math>、<math>\textcircled{C}</math> を押した場合                                  - <math>\textcircled{C}</math> で項目を選択した場合                                  - <math>\textcircled{4}</math> または <math>\textcircled{D}</math> で調整値を最大 / 最小にした場合</li> <li>・ ピーという音        : - <math>\textcircled{C}</math> を押した場合                                  - <math>\textcircled{C}</math> で登録をおこなった場合</li> <li>・ ピッピッピッピッ    : 設定メニュー表示中に <math>\textcircled{4}</math>、<math>\textcircled{C}</math> を押した場合</li> <li>・ ピッピッピッピッ    : - 信号入力が無い場合                                  - 仕様範囲外の信号を入力している場合</li> </ul>
言語選択	日本語 / English	設定メニューやメッセージの表示言語を設定します。
日付 / 時刻		<p>現在の日付と時刻を設定します。</p> <p><math>\textcircled{4}</math> <math>\textcircled{D}</math> で項目を選択し、<math>\Delta</math> <math>\nabla</math> で設定値を変更します。</p>
ファイル操作		USB メモリに保存したキャプチャーファイルを操作（再生 / 削除）します。画面のキャプチャーについては、P.18 を参照してください。
インフォメーション		入力信号の情報、使用時間および製品名を表示します。

## 3 - 4. 画面をキャプチャーする

表示中の画面をキャプチャーし、USB メモリに保存します。

### 注意点

- 画面をキャプチャーする前に、設定メニューの [その他] - [日付 / 時刻] 設定をおこなってください (P.17 参照)。[日付 / 時刻] は電源プラグが接続されない状態が数日間続くと初期設定に戻ります。
- データは BMP 形式のファイルとして保存されます。
- キャプチャーした画像は、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作権保護用の信号 (コピーガードなど) 付きの映像をキャプチャーすることはできません。

## キャプチャー方法

### 1 USB メモリを本機の USB ポートに接続します。

#### 注意点

- USB メモリは FAT ファイルシステムでフォーマットしてあるものを使用してください。
- USB メモリを直接本機に接続してください。USB ハブなどを経由した接続には対応していません。

### 2 キャプチャーしたい画面を表示します。

### 3 ③ を押します。

画面がキャプチャーされ、USB メモリに保存されます。  
(画面右上に保存中のファイル名が表示されます。)



ファイルの保存が終了すると、元の画面に戻ります。

#### 注意点

- 設定メニューの表示中はキャプチャーすることができません。
- 反転表示機能 (P.17 参照) を「オン」にした状態で画面をキャプチャーしても、反転されていない状態で保存されます。

#### 参考

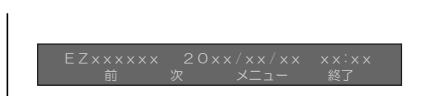
- ファイルは、接続した USB メモリ内の「EIZO」フォルダに保存されます。

## ファイルの操作方法

USB メモリ内のファイルを表示、削除します。

### 1 操作画面の表示

設定メニューの [その他] - [ファイル操作] を選択し、③ を押します。



#### 参考

- ③ を 2 秒以上押しても、操作画面を表示することができます。

## 2 操作

- 表示を切り替える場合
  - ④ または ⑤ で [前] / [次] を選択し、⑥ を押します。
- ファイルを削除する場合
  - (1) ④ または ⑤ で [メニュー] を選択し、⑥ を押します。
  - (2) ⑦ または ⑧ で [ファイル削除] を選択し、⑥ を押します。
  - (3) 削除確認画面で「OK」を選択し、⑥ を押します。
- 操作画面を一時的に消去する場合
  - (1) ④ または ⑤ で [メニュー] を選択し、⑥ を押します。
  - (2) ⑦ または ⑧ で [メニュー消去] を選択し、⑥ を押します。  
(再度操作画面を表示するときは、⑥ を押してください。)

## 3 終了

- ④ または ⑤ で [終了] を選択し、⑥ を押します。

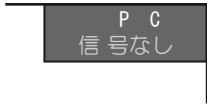
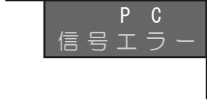
## 第4章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店または EIZO サポートにご相談ください。

### 全般

症 状	原因と対処方法
画面が表示されない ・ 電源ランプが点灯しない	・ 電源コードは正しく差し込まれていますか。 ・ 電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
・ 電源ランプが点灯：橙色	・ (⏻) を押してください。
・ 電源ランプが点灯：青色	・ 外部機器の電源は入っていますか。 ・ 入力信号を切り替えてみてください。 ・ [ブライツネス]、[コントラスト]の各調整値を上げてみてください (P.16 参照)。
画面が明るすぎる / 暗すぎる	・ [ブライツネス]、[コントラスト]を調整してみてください (P.16 参照)。(液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZO サポートにご相談ください。)
画面に緑、赤、青、白のドットが残る、または点灯しないドットが残る	・ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
画面上に干渉縞が見られる / パネルを押した跡が消えない	・ 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
残像が現れる	・ この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 ・ 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。
キャプチャーができない	・ USB メモリは正しく接続されていますか。 ・ USB メモリが書き込み禁止になっていませんか。 ・ USB メモリは FAT ファイルシステムでフォーマットされていますか。フォーマットされていなかったり、FAT ファイルシステム以外でフォーマットされた USB メモリでは動作しません。 ・ USB メモリの空き容量を確認してみてください。 ・ セキュリティ機能付の USB メモリには対応していません。 ・ 著作権保護用の信号 (コピーガードなど) 付きの映像をキャプチャーすることはできません。
キャプチャーされるまでの時間が長い	・ 使用している USB メモリの性能によって、時間がかかる場合があります。

## コンピュータ画面表示時

症 状	原因と対処方法
<p>以下のような画面が表示される</p> <p>• 信号が入力されていない場合の表示です。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されていないときに表示されます。</li> <li>• コンピュータによっては電源オン時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。</li> <li>• コンピュータの電源は入っていますか。</li> <li>• 信号ケーブルは正しく接続されていますか。</li> </ul>
<p>• 入力されている信号が周波数使用範囲外であることを示す表示です。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピュータの設定が、本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか (P.23、24 参照)。(現在の入力信号は、[その他]の[インフォメーション]で確認することができます。)</li> <li>• コンピュータを再起動してみてください。</li> <li>• グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してみてください。</li> </ul>
<p>画像がずれている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [ポジション]で調整してみてください (P.16 参照)。</li> </ul>
<p>画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [クロック]で調整してみてください (P.16 参照)。</li> </ul>
<p>画面全体がちらつく、にじむように見える</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [フェーズ]で調整してみてください (P.16 参照)。</li> </ul>
<p>文字がぼやけて見える</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対応していない高解像度の信号が入力された場合に起こることがあります。コンピュータの設定を確認し、本機に対応した解像度に変更してください。</li> </ul>

## 第5章 ご参考に

### 5 - 1. アームを取り付ける

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。アームまたはスタンドは当社オプション品をご利用ください。

#### 注意点

- ・ 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・ 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。取り付けには本機に使用している M4 × 12mm ネジをご使用ください。
  - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
  - プレート部の厚み：2.6mm
  - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・ ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- ・ モニターおよびアームは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。
- ・ モニターを縦方向に回転させないでください。

#### [ 取付方法 ]

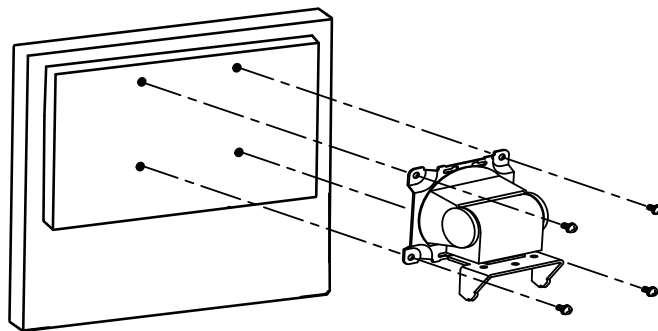
**1** 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

**2** スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ 4 箇所を取り外します。

**3** モニターをアームまたはスタンドに取り付けます。

アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



## 5 - 2.仕様

### FDX1002

液晶パネル	サイズ	26cm (10.4) 型 カラー TFT
	表面処理	アンチグレアハードコート
	表面硬度	3H
	視野角	左右 160°、上下 130° (CR ≥ 10)
	ドットピッチ	0.2055mm
表示サイズ (水平×垂直)		210.4mm × 157.8mm
解像度		1024 ドット × 768 ライン
最大表示色		約 1670 万色
PC 入力	水平走査周波数	24 ~ 50kHz
	垂直走査周波数	55 ~ 75Hz (ノンインターレース)
	ドットクロック (最大)	65MHz
	信号入力コネクタ	D-Sub15 ピン (ミニ) × 1
	入力同期信号	セパレート、TTL、正 / 負極性
	入力映像信号	アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)
	ビデオ信号メモリー (最大)	15 種 (プリセット 13 種)
	プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B/EDID structure 1.3
ビデオ入力	対応フォーマット	NTSC、PAL、SECAM
	信号入力コネクタ	S 映像 DIN4 ピン (ミニ) / 映像 ピンジャック × 1
	信号レベル	S 映像 DIN4 ピン (ミニ) : Y 1.0Vp-p/75 Ω、C 0.28Vp-p/75 Ω 映像 ピンジャック : 1.0Vp-p/75 Ω
電源		電源アダプタ (AC) : AC100V ± 10%、50/60Hz、0.4A 本体 (DC) : DC12V ± 10%、1.3A
消費電力	画面表示時	電源アダプタ (AC) : 18W 以下 本体 (DC) : 16W 以下
	電源オフ時	電源アダプタ (AC) : 1.3W 以下 本体 (DC) : 0.5W 以下
USB	規格	USB Specification Revision 2.0
	ポート	ダウンストリーム (USB マスストレージ) × 1
	供給電源	DC5V 最大 500 mA
寸法	本体	252mm (幅) × 255mm (高さ) × 175mm (奥行き)
	本体 (スタンドなし)	252mm (幅) × 216mm (高さ) × 49mm (奥行き)
質量	本体	約 3.7kg
	本体 (スタンドなし)	約 2.1kg
可動範囲	チルト角度	上 30° 下 0°
	スイーベル角度	右 35° 左 35°

環境条件	温度	動作温度範囲：0°C～40°C 輸送および保存温度範囲：-20°C～60°C
	湿度	動作湿度範囲：20%～80% R.H. (非結露状態) 輸送および保存湿度範囲：10%～80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa

## FDV1002

液晶パネル	サイズ	26cm (10.4) 型 カラー TFT
	表面処理	アンチグレアハードコート
	表面硬度	3H
	視野角	左右 160°、上下 140° (CR ≥ 10)
	ドットピッチ	0.33mm
表示サイズ (水平×垂直)		211.2mm × 158.4mm
解像度		640 ドット × 480 ライン
最大表示色		約 1620 万色
PC 入力	水平走査周波数	24～32kHz
	垂直走査周波数	56～70.5Hz (ノンインターレース)
	ドットクロック (最大)	31MHz
	信号入力コネクタ	D-Sub15 ピン (ミニ) × 1
	入力同期信号	セパレート、TTL、正/負極性
	入力映像信号	アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)
	ビデオ信号メモリー (最大)	10 種 (プリセット 8 種)
	プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B/EDID structure 1.3
ビデオ入力	対応フォーマット	NTSC、PAL、SECAM
	信号入力コネクタ	S 映像 DIN4 ピン (ミニ) / 映像 ピンジャック × 1
	信号レベル	S 映像 DIN4 ピン (ミニ) : Y 1.0Vp-p/75 Ω、C 0.28Vp-p/75 Ω 映像 ピンジャック : 1.0Vp-p/75 Ω
電源		電源アダプタ (AC) : AC100V ± 10%、50/60Hz、0.3A 本体 (DC) : DC12V ± 10%、1.1A
消費電力	画面表示時	電源アダプタ (AC) : 15W 以下 本体 (DC) : 13W 以下
	電源オフ時	電源アダプタ (AC) : 1.3W 以下 本体 (DC) : 0.5W 以下
USB	規格	USB Specification Revision 2.0
	ポート	ダウンストリーム (USB マスストレージ) × 1
	供給電源	DC5V 最大 500 mA
寸法	本体	252mm (幅) × 255mm (高さ) × 175mm (奥行き)
	本体 (スタンドなし)	252mm (幅) × 216mm (高さ) × 49mm (奥行き)
質量	本体	約 3.5kg
	本体 (スタンドなし)	約 1.9kg
可動範囲	チルト角度	上 30° 下 0°
	スィーベル角度	右 35° 左 35°



環境条件	温度	動作温度範囲：0°C～40°C 輸送および保存温度範囲：-20°C～60°C
	湿度	動作湿度範囲：20%～80% R.H. (非結露状態) 輸送および保存湿度範囲：10%～80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa

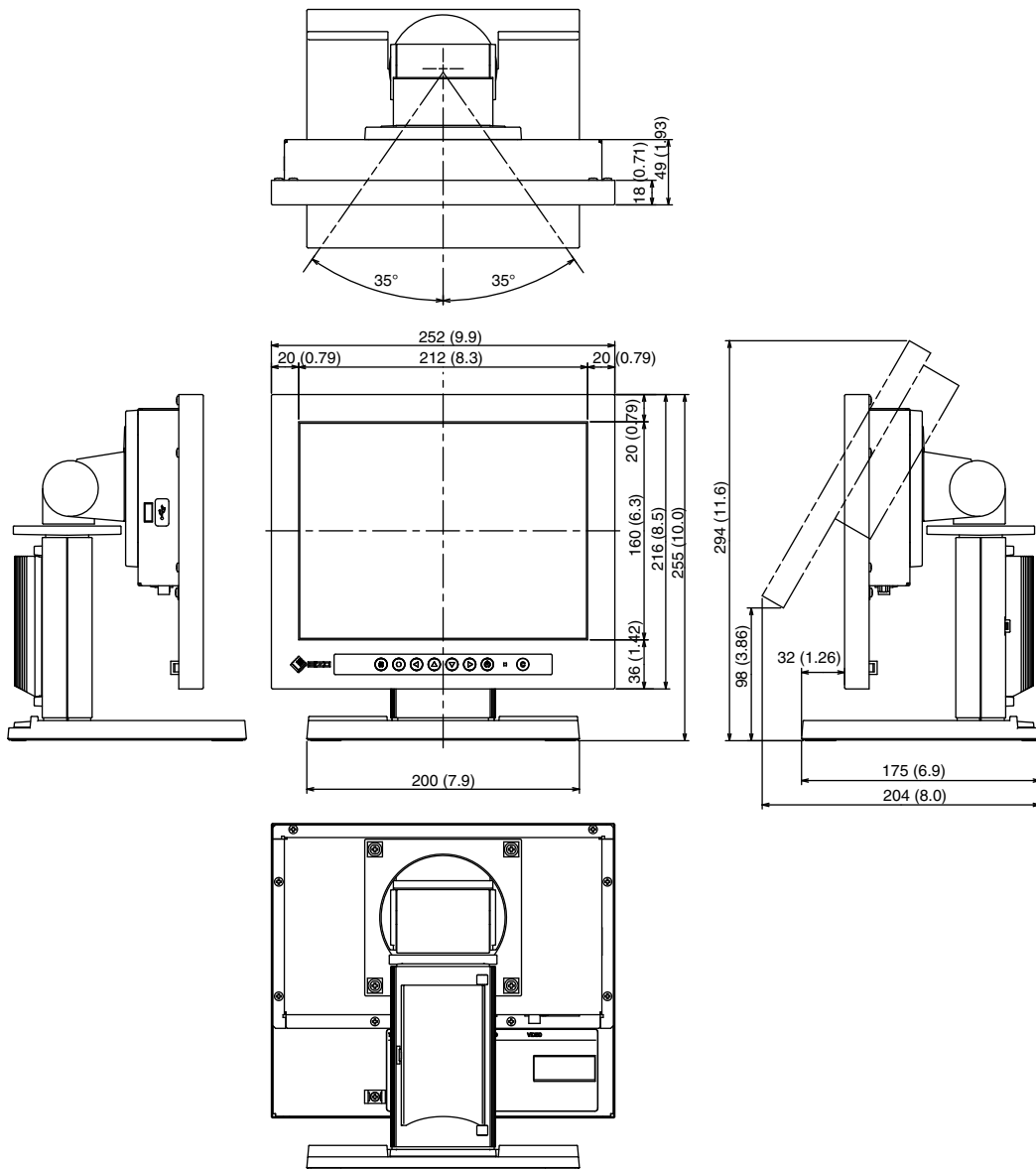
### 主な初期設定（工場出荷設定）値

	PC	ビデオ
ブライトネス	30	
コントラスト	FDX1002：30 FDV1002：24	15
黒レベル	30	15
シャープネス	オフ	
色の濃さ	—	0
色合い	—	0
カラーモード	1	—
ビデオ表示率	ノーマル	
無信号電源オフ	有効	
反転表示	オフ	
カーソル	オフ	
ビーブ音	オン	
言語選択	日本語	
日付/時刻	2000年1月1日 0時0分	

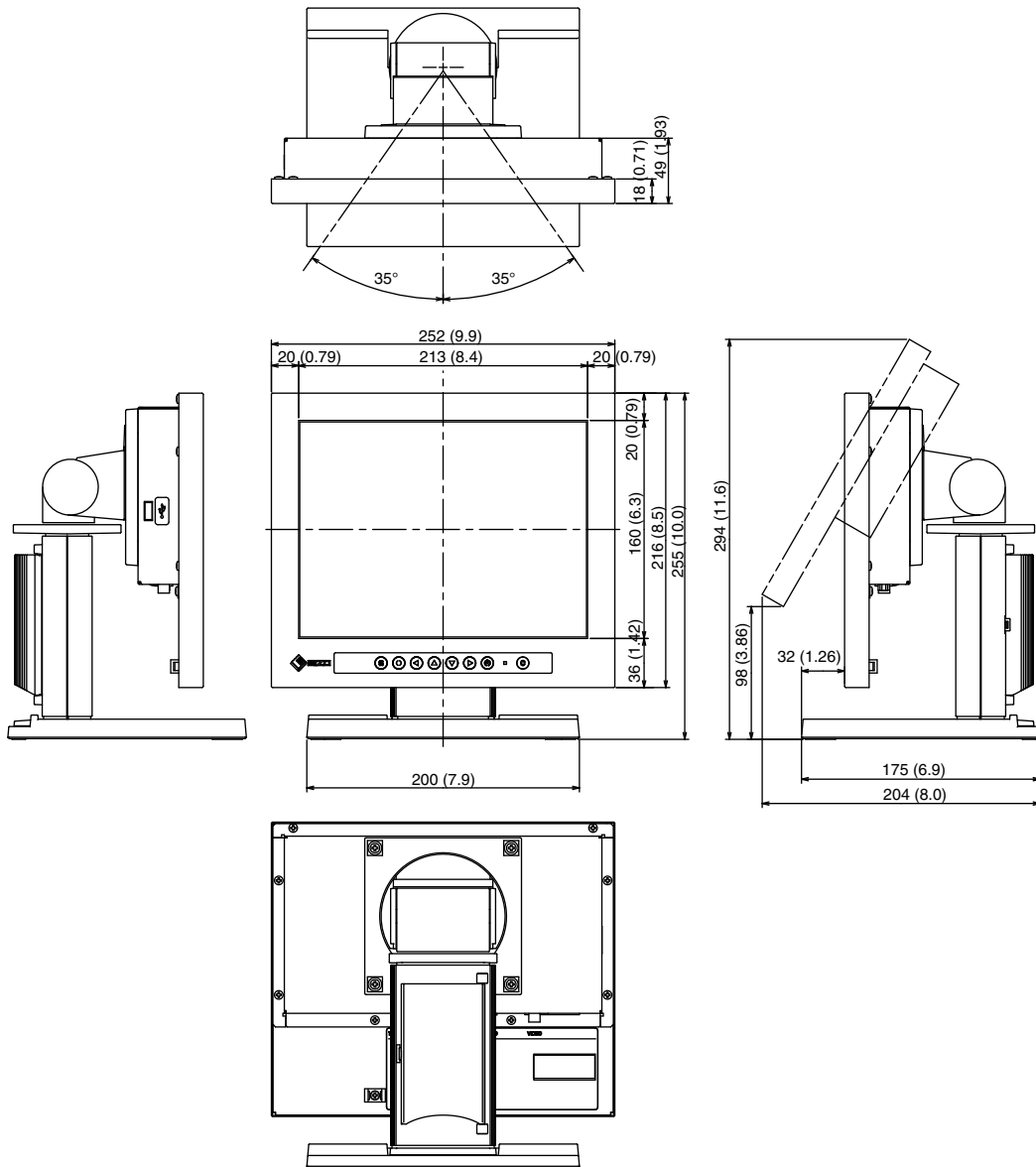
# 外観寸法

単位：mm (インチ)

## FDX1002

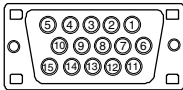


**FDV1002**



## 入力信号接続

- D-Sub15 ピン (ミニ) コネクタ

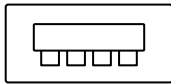


ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	Red video	6	Red video ground	11	NC*
2	Green video	7	Green video ground	12	Data (SDA)
3	Blue video	8	Blue video ground	13	H. Sync
4	NC*	9	NC*	14	V. Sync
5	Ground	10	Ground	15	Clock (SCL)

(NC\*: No Connection)

- USB ポート

ダウンストリーム



1 2 3 4

シリーズ A コネクタ

接点番号	信号名	備考
1	VCC	電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	グラウンド

## 5 - 3.用語集

---

### 解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 1024 個 (FDX1002) /640 個 (FDV1002)、縦 768 個 (FDX1002) /480 個 (FDV1002) の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため 1024 × 768 (FDX1002) /640 × 480 (FDV1002) の解像度であれば、画像は画面全体 (1 対 1) に表示されます。

### クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

### 残像

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残って見えてしまう現象です。これは液晶の特性によるもので、別の画像を表示してしばらく経過すると解消します。

### フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

### レンジ調整

アナログ入力信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

## 5 - 4. プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているコンピュータのビデオタイミングは以下のとおりです。

### 注意点

- ・ 接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、設定メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- ・ 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、設定メニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- ・ インターレースの信号は、設定メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

### FDX1002

解像度	対応信号	周波数			極 性	
		ドット クロック : MHz	水平 : kHz	垂直 : Hz	水平	垂直
720 × 400	VGA TEXT	28.33	31.47	70.09	負	正
640 × 480	VGA	25.18	31.47	59.94	負	負
640 × 480	VESA	31.50	37.86	72.81	負	負
640 × 480	VESA	31.50	37.50	75.00	負	負
800 × 600	VESA	36.00	35.16	56.25	正	正
800 × 600	VESA	40.00	37.88	60.32	正	正
800 × 600	VESA	50.00	48.08	72.19	正	正
800 × 600	VESA	49.50	46.88	75.00	正	正
1024 × 768	VESA	65.00	48.36	60.00	負	負
640 × 480	MAC	30.24	35.00	66.67	負	負
832 × 624	MAC	57.28	49.72	74.55	負	負
640 × 400	PC-9801	21.05	24.83	56.42	負	負
640 × 400	PC-9821 AP2	25.18	31.48	70.10	負	負

### FDV1002

解像度	対応信号	周波数			極 性	
		ドット クロック : MHz	水平 : kHz	垂直 : Hz	水平	垂直
720 × 400	VGA TEXT	28.33	31.47	70.09	負	正
640 × 480	VGA	25.18	31.47	59.94	負	負
800 × 600	VESA	36.00	35.16	56.25	正	正
800 × 600	VESA	40.00	37.88	60.32	正	正
1024 × 768	VESA	65.00	48.36	60.00	負	負
640 × 480	MAC	30.24	35.00	66.67	負	負
640 × 400	PC-9801	21.05	24.83	56.42	負	負
640 × 400	PC-9821 AP2	25.18	31.48	70.10	負	負

# アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZO サポートにお問い合わせください。EIZO サポート一覧は、別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

## 修理を依頼される時

- ・保証期間中の場合  
保証規定にしたがい、EIZO サポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご連絡ください。
- ・保証期間を過ぎている場合  
お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

## 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号
- ・お買い上げ年月日・販売店名
- ・モデル名・製造番号  
(製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている 8 けたの番号です。  
例) S/N 12345678)
- ・使用環境
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

## 修理について

- ・修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

## 製品回収・リサイクルシステムについて

- ・パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。当社製品は、業界団体「パソコン 3R 推進協会」が回収させていただきます。回収を希望されるお客様は当社の Web サイトよりお申し込みください。  
(<http://www.eizo.co.jp>)

※ 本製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用后廃棄される場合は有償となります。







For U.S.A. , Canada, etc. (rated 100-120 Vac) Only

## FCC Declaration of Conformity

**We, the Responsible Party**

EIZO Inc.

5710 Warland Drive, Cypress, CA 90630

Phone: (562) 431-5011

**declare that the product**

Trade name: EIZO

Model: DuraVision FDX1002/FDV1002

**is in conformity with Part 15 of the FCC Rules. Operation of this product is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.**

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures.

- \* Reorient or relocate the receiving antenna.
- \* Increase the separation between the equipment and receiver.
- \* Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- \* Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

## Canadian Notice

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## 关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

### • 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	○	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。  
 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。  
 （企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明）

# 保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ずお買い上げ年月日・販売店・住所・電話番号の記入をご確認ください。

<b>保証期間</b>	お買い上げの日より <b>2</b> 年間	モデル名 /製造番号	(記入または梱包箱側面に添付のラベルを貼付ください)
お客様	フリガナ	ご住所 〒	
	お名前		
	様	TEL (            )	
販売店	お買い上げ年月日                      年                      月                      日		
	住所・店名・TEL・担当者		

## 保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
  - 保証書のご提示がない場合
  - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
  - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
  - 車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - 電池の液漏れによる故障及び損傷
  - 液晶パネル、バックライトの経年劣化(輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)
  - センサーの経年劣化
  - 外装品(液晶パネルの表面を含む)の損傷、変色、劣化
  - 付属品(リモコン、ケーブル、取扱説明書など)の交換
  - 当社指定の消耗品(電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など)
  - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
  - \* 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお問い合わせください。
  - \* 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOサポートにご相談ください。



**EIZO株式会社**

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

第6版 2013年4月 Printed in Japan.

Copyright © 2010-2013 EIZO株式会社 All rights reserved.

00N0L592F1  
(U.M-FDX1002-JA)